Energia

報　道　資　料

平成19年8月31日
中国電力株式会社

「2007エネルギアグループCSR報告書」の発行について

当社は，このたび，エネルギアグループのさまざまなCSR（企業の社会的責任）の取り組みについて取りまとめた「2007エネルギアグループCSR報告書」を発行しました。

本報告書では，エネルギアグループのCSRの取り組みを幅広いステークホルダーの皆さまに分かりやすくお伝えするために，「経営面」「社会面」「環境面」に大別してご紹介するとともに，社会面においてはステークホルダーごとに取り組み内容をご紹介しています。

また，今年度は，本報告書の別冊として，「コンプライアンス経営の推進に向けて」を作成し，昨年来明らかになった当社発電設備における一連の不適切事案について，その概要と，再発防止ならびに信頼回復・企業再生に向けた取り組みをご説明しています。

本報告書の発行をはじめとして，皆さまとの双方向コミュニケーションの一層の充実を図り，皆さまのご意見を今後のCSRの取り組みに反映させていきたいと考えています。

1. **記載内容**（詳細は別紙1，別紙2のとおり）

   コーポレートガバナンス，コンプライアンスなど「経営面」の取り組み，お客さまサービスの向上や社会貢献活動など「社会面」の取り組み，地球環境問題や循環型社会形成への対応など「環境面」の取り組み等，多岐にわたるCSRの取り組みを，実績データや図表等を交えて網羅的・具体的に記載。（総頁数89頁）

2. **発行日・発行部数**

   平成19年8月31日発行。発行部数8,000部。

3. 配布先

官庁・自治体および，当社サービス区域内の図書館に配布するほか，ご希望の個人・法人にも配布します。

＜請求先＞　中国電力株式会社　CSR推進部門　CSR企画担当

TEL　082-544-8867　FAX　082-523-6185

（インターネットでのご請求先）http://www.energia.co.jp/csr/csr4.html

4. その他

報告書の内容は当社ホームページでもご覧いただけます。

以上

【添付資料】
- 別紙1：「2007エネルギアグループCSR報告書」の主な記載項目[PDF:185KB]
- 別紙2：報告書に記載した主な取り組み内容[PDF:133KB]

関連リンク
- CSR(企業の社会的責任)の取り組み

別紙１

「2007 エネルギアグループＣＳＲ報告書」の主な記載項目

◆ 企業理念，ＣＳＲ取り組み方針　等

○ エネルギアグループＣＳＲ行動憲章
○ 社長メッセージ
○ ＣＳＲ推進体制・推進目標

◆経営面の取り組み

○ コーポレートガバナンス，コンプライアンス，リスク管理の推進に向けた取り組み
○ グループ経営の取り組み　‥ グループ経営目標，事業展開の方向性，グループ会社概要　等
○ 経営課題・経営目標等の達成状況
○ 競争力強化に向けた取り組み　‥ トータルソリューションの展開，卸電力取引市場への対応　等
○ 経営効率化の取り組み　‥ 効率化実績，効率化を目指した技術開発，調達コストの低減等

◆社会面の取り組み

○ お客さま　‥ 電気の安定供給，原子力発電の安全確保に向けた取り組み，お客さまサービスの向上，広聴活動の推進，個人情報の保護に関する取り組み　等
○ 株主・投資家の皆さま　‥ ＩＲ活動の充実
○ 地域社会　‥ 社会貢献活動，エネルギアマネジメントスクールの活動状況，エネルギアグループ各社か提供する地域安全等に寄与する商品・サービス　等
○ お取引先　‥ 資材調達の基本方針の改定（ＣＳＲ調達の導入）
○ 社員　‥ 人権研修，能力が発揮できる人事制度，人材育成，安全衛生管理の推進，職場コミュニケーションの充実，シンボルスポーツの活動　等

◆環境面の取り組み

○ エネルギアグループ環境ビジョン，中国電力環境行動計画
○ 中国電力の事業活動と環境のかかわり
○ 中国電力の環境管理目標と実績‥CO_2排出原単位，石炭灰有効利用率など 21 項目の目標達成状況
○ 地球環境問題への対応，省エネルギーの推進，循環型社会形成への対応，エネルギアグループにおける環境管理の推進等

◆第三者レビュー

アドバイザー，エネルギアインターネットモニター，中国電力環境懇話会，第三者による保証　等

◆組織図，役員，中国電力企業倫理綱領等

《別冊「コンプライアンス経営の推進に向けて」》

◆コンプライアンス経営推進宣言
◆ 当社発電設備における不適切事案の概要，再発防止対策，再発防止対策の推進・チェック体制　等
◆ 具体的な取り組み内容　‥ 経営機構改革，コンプライアンス推進体制の強化

以　上

別紙２

報告書に記載した主な取り組み内容

【経営面の取り組み】

◆コーポレートガバナンス

・会長・社長の役割分担の明確化，取締役員数の削減（25 名から 15 名），取締役任期の短縮，執行役員制度の導入などの経営機構改革を実施。（2007 年６月）・・・報告書Ｐ8，別冊Ｐ10

◆コンプライアンスの推進

・あらゆる業務運営において，今後，コンプライアンスを最優先に進めていくことを「コンプライアンス経営推進宣言」として表明。（2007 年６月）・・・別冊Ｐ1

・コンプライアンスの推進およびリスク管理・危機管理を全社横断的に担当する副社長を新たに設置。（2007 年６月）・・・報告書Ｐ9，別冊Ｐ10

・企業倫理委員会を取締役会の諮問機関と位置付け，社外委員を２名増員するなど機能を強化。（2007 年６月）・・・報告書Ｐ9，別冊Ｐ10

・より相談・通報しやすい仕組みとするため，新たに「社外企業倫理相談窓口」を設置（2007 年７月）・・・報告書Ｐ9

◆リスク管理の推進

・「危機管理規程」を新たに制定するなど，危機管理体制を再構築。（2007 年６月）・・・報告書Ｐ10

【社会面の取り組み】

◆お客さま

・品質マネジメントシステムの高度化活動を柱とした「原子力品質方針」を新たに設定。（2007 年 4 月）・・・報告書Ｐ23

◆地域社会

・2006 年度から，「次世代層を対象とした環境エネルギー教育支援活動（わくわくＥ－スクール）」（約 2,5000 人を対象），「高齢者宅または社会福祉施設の訪問活動」を重点実施活動として，全社で積極的な取り組みを展開。2006 年度の社会貢献活動の延べ活動社員数は約 22,000 人。・・・報告書Ｐ34

◆社員

・シンボルスポーツである陸上競技部が，2007 年元日の全日本実業団駅伝で３年ぶり２度目の優勝。・・・報告書Ｐ40

【環境面の取り組み】

◆環境管理目標の達成状況

＜単体＞　環境管理目標 21 項目のうち 15 項目で，2008 年度中期目標を達成。・・・報告書Ｐ46

＜グループ＞　12 項目のうち８項目で，2008 年度中期目標を達成。・・・報告書Ｐ73

◆CO_2排出原単位の実績と排出抑制

・2006 年度のCO_2排出原単位は，原子力発電の電力量が低下したものの，水力発電およびＬＮＧ火力の発電電力量の増加により，2005 年度と同レベルとなった。・・・報告書Ｐ52

・水島発電所３号機のＬＮＧへの燃料転換（2006 年４月）により，CO_2を削減。・・・報告書Ｐ54

◆廃棄物の３Ｒ対策の推進

・当社の事業活動に伴う廃棄物の 3R 対策を推進した結果，2006 年度の有効利用率は 95.1%となり，過去最高レベルを維持。・・・報告書Ｐ65

以　上